

Rotary



R I 第 2820 地区 第 7 分区

竜ヶ崎ロータリークラブ 週報

一本日のプログラム

ロータリー財団月間に因んで

出前卓話 講師: RI 第 2820 地区ロータリー財団委員会

堀 伸一 ポリオ・プア委員長(つくば市 RC)



「6月15日現在、ポリオ発症例数が、
パキスタン11、アフガニスタン6となって

おります。ポリオ撲滅の日が目前まで来ていますがこれからが大変と思われま
是非、会員皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。」



人類に
奉仕する
ロータリー

一次回以降のプログラム

- 11/15 5分間卓話 関口君、山崎君、渡利君、若井君
11/22 クラブ創立記念日についての卓話
11/29 5分間卓話 毛利君、沼野君、中嶋君、寺田君

本日のロータリーソング 「我等の生業」

我等の生業 さまざまなれど
集いて図る 心は一つ
求むるところは 平和親睦
力むるところは 向上奉仕
おゝロータリアン 我等の集い

第2774回例会記録 (2016年11月1日開催)

点鐘・ソング	佐伯会長 ・ 君が代、四つのテスト
ゲスト	リュウ・カヒン君(米山奨学生)
ビジター	大高 司郎 第1分区ガバナー補佐(高萩 RC)
会長報告 佐伯会長	<ul style="list-style-type: none"> ・先日読んだ「100年時代の人生戦略」はとても面白い本でしたのでご紹介致します。先ごろの発表によると100歳以上が6万人以上とされています。そして2050年には人口の100万人以上が100歳を超すとされています。今まで人生は教育・仕事・引退の3つのステージだったのですが、65歳からの第4、第5のステージをどう生きていくかを考える本です。皆さんこれからは80歳まで働かないと年金で生活できないと書いてあります。NHKでも筆者のインタビューを放送していました。今後の人生の参考に是非していただけたらと思います。 ・例会終了後、理事会を開催します。 ・11/8例会終了後、会長ノミニーの選出を行いますので会長経験者は残ってください。

<p>委員会報告 出席委員会 大貫委員長</p> <p>財団委員会 秋田委員長</p>	<p>会員 34 名、出席 30 名 出席率:88.24% 先々週の訂正出席率:93.75%</p> <p>欠席: 阿部君、沼野君、山崎君、関口君 メイクアップ: 稲敷 RC10/27(岩田君、倉沢君、若井君) 水海道 RC10/26(倉沢君)</p> <p>財団に寄付を頂きましてありがとうございます。おかげさまで大分揃いましたが、まだの方は来週、再来週とよろしくお願いたします。</p>
<p>新会員入会式 伊東 寂円 君 推薦者:秋田君</p>  <p>杉野 美左子 君 推薦者:大貫君</p>  <p>近況報告 リュウ・カヒン君</p>	<p>ながと夢保育園副園長。 お父様は福島県郡山 RC の会員です。</p>   <p>まだわからないことだらけですので ご指導よろしくお願いたします。</p> <p>竜成園施設長 半田町在住</p>   <p>新しいことを学ぶのは大好きなので、 こちらの活動を通じて成長していきたい と思っています。どうぞよろしくお願いたします。</p> <p>先週両親から「そちらは寒くないですか？」とメッセージか来て、「全然寒くないです。」と返事をしました。日本は今頃だと寒くても10℃くらいですが僕の出身地の瀋陽は-15℃くらいでとても寒いのです。皆さまも風邪などひかないようお体に気を付けてください。</p> 

卓 話 「米山記念奨学会について」

菊地 達之 米山記念奨学会委員長

米山記念奨学会 10 月の月間、皆さまの御協力ありがとうございました。

今年度も昨年同様に功労クラブとなりましたので、ご報告させていただきます。

米山記念奨学会の歴史とは、1952 年に東京 RC 米山梅吉、日本 RC の創設者ですが、この方が日本への留学生を支援していたようなことを聞いております。亡くなられてからその功績を偲び、またそれを伝えていこうということで、主に東南アジアから留学生を招いて援助するということを東京 RC が始めました。当時日本は戦後7年、徐々に復興の兆しが見えてきた頃です。日本は戦争をしない平和な国だということを世界に知ってもらい、また日本のことを理解してもらって国際協力にも目を向けていかないと、という思いで始まったのです。その後、日本全国のクラブにも話が伝わり多くの地区の共同事業となりました。



それから10年ほど後の1967年に財団法人となり5年前に公益財団法人となり、日本で一番大きな奨学事業となっております。海外からの留学生に奨学金を提供し支援しますが、返還は求めないというスタイルになっています。今は東南アジアということだけでなく、できるだけ多くの国からの留学生に対して支援をしています。最近ではアフリカのナイジェリアもありました。大学生・大学院生の最後の学年もしくは2年間のお手伝いをしましょうということになっています。特徴的な事は、世話クラブとカウンセラー制度というのがあります。皆さんご存知のように奨学生には世話クラブの中からカウンセラーが1名付き、直接いろいろな話をしたり、日常生活のお手伝いをしたりしています。

財団法人となるために、ある程度決まった財源が必要だということで各クラブの任意の寄付ですが普通寄付というものがあります。ある程度決まった額が集まることを前提に法人として認められたという国内最大の民間の奨学事業ですが、今年は750人の学生を受け入れ、この2820地区では新しい学生が23名、前年からの2年続きの学生が4名と計27名おります。学生の出身国は、あまりひとつの国に偏らないようにしていますが、実際の応募は中国の方がとても多くを占めていて、その中から選抜されるわけですからとても優秀です。そのような非常に厳しい選抜をくぐり抜けてきて劉君は奨学生となったのです。今まで2万人近くの学生のお世話をしています。

奨学生がどのように選ばれているかですが、毎年6・7月に指定校で説明会を行います。地区の指定校は長い間、筑波大、茨大、流経大の3校でしたが、現在は東京芸大、常盤大、キリスト教大も指定校になっています。来年度は国立高専も指定校としました。その年の採用人数の3倍ほどの学生の推薦を、できるだけ多くの国の学生、成績の良い学生を推薦して欲しいとお願いしています。そして、何より本人の性格です。全く知らないクラブに入って溶け込んでいけるコミュニケーション能力を求めています。日本語もある程度は話せるということ、これに関しては皆さん本当に上手でその辺の高校生などよりも上手に日本語を書いたり、話すことができているのではないかと思います。本人の論文、大学の指導教官の推薦状などを全員から提出してもらいます。それを我々米山委員が読んで、年明け1月に面接を行い最終的に20数名まで絞ります。選ぶ基準ですが、必ずしもお金に困っている、日本語が堪能、成績優秀とすることを必要としていません。日本文化に興味を持っている、コミュニケーション能力が高いとすることを重要視しています。どんな成果が出ているかという点では、日本国内で仕事をしていたり、母国に帰って日本のことを紹介しながら、立派な仕事に就き、日本と自国の架け橋となってくれています。米山学友会というのは現在の奨学生とOBOGの会です。

クラブの米山記念奨学委員会が一番の仕事は、簡単に言うとお金を集めることです。しかし、お金をいただくということは、米山記念奨学会を皆さまに知っていただき、納得していただくことが必要です。私は地区の米山委員に出させてもらって今年で5年になります。当初はわからない点もたくさんありましたが、地区の委員になっていると奨学生と接する機会が多くあり、彼らのことが分かってくると、留学生に対する思いというのが増えてきます。

奨学生が27名ですから世話クラブ制度というのが全てのクラブには行き渡りません。それで昨年からは準世話クラブ制度を始めました。1年間に準世話クラブを4、5回訪問していろいろな話をすることで、奨学生に対する理解を深めてもらい、このような素晴らしい学生達を知ってもらい、ぜひ手伝ってみたいと思っていただくことが、皆さまから多くの寄付をいただくことに繋がるのではないかと考えています。

集まった寄付金の内90%以上が奨学金となります。一人あたりの奨学金が決まっていますので、皆さまからお預かりしたお金のいくらが奨学生に支払われているのかは一目瞭然で、会計的にも明瞭な組織だと思えます。この地区では来年度は28名と今年より1名増える予定です。

この電ヶ崎クラブでは皆さま気持ちよくお支払いくださいますので、私が何もしなくても功労クラブになります。これがうちのクラブの伝統かなと、地区に出ても非常に鼻が高いです。聞くところによりますと、お金を集めるのが一番大変なようで、当クラブではそのような事は全くありませんから何に苦労しているのかと誤ってしまいます。

昨年度は個人寄付が地区で二番目、一番目は土浦南RCで一人の大口寄付があったようです。それがなかったら竜ヶ崎クラブがトップであっただろうと思います。例年、竜ヶ崎クラブは個人寄付額でトップ3に必ず入っています。今年も皆さまから十分お預かりしましたので、来年も間違いなく当クラブには奨学生が配属になりますからよろしくお祈りします。地区全体としても、2820地区というのは寄付の集まりの良いところですし、日本に34地区ありますが、三番目か四番目に必ず入っています。クラブ、地区ともに米山に理解の深いところでもあります。

大変雑把に話させていただきましたが、また協力したいと思っていただけましたら幸いです。



スマイルボックス

生きているだけでも幸せ♪ その上にうれしいことがあったなら、スマイルボックスへどうぞよろしく♪

秋田君 ¥10,000 結婚記念日祝いを頂きました。杉野、伊東両君をよろしく。

菊地君 ¥10,000 伊東君、杉野君の入会を歓迎して。米山記念奨学委員会よりご協力ありがとうございます。

池田君 ¥5,000 全国学校保健学校医大会で札幌に行ってきました。大谷投手の写真を多く見てください。

佐伯君 ¥5,000 伊東、杉野新会員を歓迎して。

倉沢君 ¥5,000 第1分区ガバナー補佐 大高君を歓迎して。

滝澤君 ¥3,000 新会員を歓迎します。

渡利君 ¥3,000 誕生日祝いを頂きありがとうございます。

大竹君 ¥3,000 結婚記念日祝いを頂きありがとうございます。

小島(孝)君 ¥3,000 結婚記念日祝いを頂きありがとうございます。

小島(律)君 ¥3,000 結婚記念日祝いを頂きありがとうございます。

若井君 ¥3,000 大高ガバナー補佐ようこそおいでくださいました。

大貫君 ¥3,000 週報に写真が載りました。10/11出席率100%でした。



大高 司郎 第1分区ガバナー補佐

諸岡君 ¥3,000 週報に写真が載りました。誕生日祝いを頂きありがとうございます。

杉野君 ¥2,000 新会員の伊東君、杉野君、ようこそロータリーワールドへ！みんなで面白おかしくやりましょう。

久保君 ¥2,000 点鐘させていただきました。

工藤君 ¥2,000 伊東君、杉野君を歓迎して。

糸賀君 ¥2,000 伊東君、杉野君両名の入会を歓迎いたします。

片平君 ¥1,000 週報に写真が載りました。

ご芳志の寄金、ありがとうございました。

小計	18件	¥ 68,000
累計	160件	¥ 798,525

例会を欠席される方は**当日午前10時までに糸賀副SAA(電話090-1619-2899)**に必ずご連絡ください。

RI第2820地区・第7分区

竜ヶ崎ロータリークラブ

創立:1959年11月25日

☆会長・佐伯優 ☆幹事・滝澤健一 ☆SAA・毛利昭男

☆ 例会場:常陽銀行竜崎支店2階 〒301-0011 竜ヶ崎市横町4209 電話 0297-62-2112

☆ 例会日:火曜日・12:30~13:30

URL: <http://ryugasaki-rc.org/>

☆ スポンサークラブ:土浦ロータリークラブ

☆ 姉妹クラブ:仙台東ロータリークラブ